

手話サークルむさしの(夜)

日時 2012年6月15日(金) 午後7時~9時

場所 西久保コミュニティーセンター2F

講師 江副 隆秀氏

テーマ 「書記日本語文法」

~外国人への日本語教授法がろう教育に役立つ可能性~

【プロフィール】

学校法人江副学園 理事長 新宿日本語学校 校長

1975年、江副氏のご両親とともに新宿日本語学校を設立。当時は、中国も韓国もパスポートが自由化されてなく、大学の留学生もほとんどいませんでした。そのため、新宿日本語学校では独自に日本語教育のカリキュラムや教授法を開発。数々の研究の結果、日本語は「情報」と「述部」からできており、その間にある助詞は二列であるなど、独特の日本語理解を発見されました。

この文法理解は「江副文法」と呼ばれ、外国人に対する日本語教育だけでなく、日本のろう学校や一部の公立中学校などでも導入されています。

第31回記念ろう・難聴教育研究大会で講演。聾学校の先生に向けた教授法講座なども開講。



<連絡先>